



創立120周年記念イベント 健康フェス2017 ~いきいき 元気 健康家族~



特集

図書館のご案内



図書館ホームページの



マークをクリックすると、それぞれの説明が現れます。

～附属図書館をご利用ください～

岩手医科大学附属図書館は、内丸キャンパス本館、矢巾キャンパス分館の2館が連携しながら、教育・研究・医療支援のために受入・目録・運用などの業務を行っています。1972年、内丸に現在の記念図書館が竣工され、蔵書と施設を中心に幅広くご利用いただいていたのですが、最近ではデータベースも充実し蔵書に占める電子媒体の割合が増加したこともあり、「図書館に行かなくとも用が足りる」という方も多いためです。

電子化が進んだことにより、情報提供、利用者サービスの内容も変化しています。この機会に図書館をより活用していただけるよう、数ある機能の中からお勧めのサービスを3つのステップに分けてご紹介します。

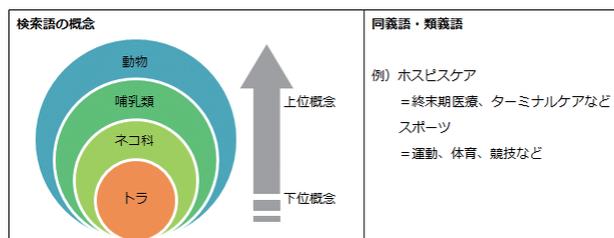
(文中にある※の部分については、P5の「豆知識」をご確認ください。)



OPAC を活用しよう【蔵書検索について】

図書館ホームページの「蔵書検索」からOPAC（オーパック：オンライン蔵書目録）での所蔵検索ができます。お探しの資料をテーマで検索するときのコツは、検索語の選択です。

件数が少ない場合は、同義語・類義語や、より広い概念の検索語を使ってみることをお勧めします。



OPAC画面がリニューアルしました



OPAC画面から利用状況の確認※もできます。過去に借りた本の履歴、借りている資料の冊数や期限、予約中の資料なども見られます。

図書館に関わることなら何でもお教えします【講習・ガイダンス】

利用ガイダンスを随時実施しています。

初級コース：館内ツアー、図書・雑誌の探し方、学外文献申込方法

中級コース：各種文献検索データベースの使い方

上級コース：文献検索応用編、アラートサービス設定、冊子体の二次資料の調べ方

オーダーメイド：医局員や医局秘書の初任者向けツアー、講座・病棟単位での勉強会など
(内容や時間をご相談に応じます)

その他、学生・研修生向け文献検索・講読講義、学生実習用グループ講習、診療ガイドライン向け文献検索、医局・病棟向け出前講座なども承ります。

お一人でもグループでも、お気軽にお問い合わせください。

申込先：本館 3F カウンター (内線 2303)

分館カウンター (内線 5362)



図書館の認知度促進イベント【Library + (ライブラリー プラス)】

図書館を知り活用していただくために、年4回イベントを開催しています。これまで、著作権講習会や、どんなお仕事？シリーズ(臨床心理士、医療ソーシャルワーカー、看護師)講演、新聞紙やブックカバーを利用したエコバッグや小箱作り等を行ってきました。対象は、学生・教職員や一般市民などテーマによって変わりますが、学内掲示板や図書館ホームページで広報していますので、是非ご参加ください。



著作権講習会



こんな作品を作りました

次回は『D1-Law』講習会を
11月16日(木)17:30より
開催予定です。

図書館の“今”を伝える【Twitter】 @imu_tosho

新しいデータベースや企画展示など図書館イベントの紹介、臨時休館日程といった旬のお知らせを掲載し、図書館ホームページにも表示しています。国試シーズンには、日替わりで応援の格言を掲載しています。

今夏から始めた『グリーンカーテン』、ゴーヤ成長日記も連載しました。本館スタディールームに冷房がないため暑さ対策に始めましたが、癒し効果もあったようです。



出張先や自宅でも文献を調べられます【リモートアクセス】

リモートアクセスは、本学所属の教職員・学生が、学外からも電子資料を利用できるサービスです。データベース、電子ジャーナル、電子ブックにアクセス可能ですが、契約上、対象外のものもあります。

図書館ホームページからリモートアクセス画面を開き、学術ネットワークの利用者ID、パスワード*を入力すると、利用可能な資料一覧が表示されます。

Iwate Medical University Library
岩手医科大学附属図書館
リモートアクセスサービス

- [DB] PubMed
- [DB] CINAHL Complete
- [DB] Cochrane Library
- [DB] 医中誌Web
- [DB] ELNET新聞・雑誌記事検索
- [DB] 最新書目録引 Web
- [E]検索] SFX



ちょっと待って！

その学外文献複写依頼、電子ジャーナルで閲覧可能かも。リポジトリに掲載の場合もあります。ご確認ください。

検索から文献入手までをナビゲート【リンクリゾルバ：SFX】

リンクリゾルバ (SFX) は、電子ジャーナル、電子ブック、OPAC 等へのリンク情報を集中的に管理し、最適な資料へとナビゲートするシステムです。SFX により、文献検索結果の **Find It** 岩手医大 をクリックするだけで、フルテキストへのリンクや OPAC での所蔵確認ができます。

所蔵がない場合は、OPAC 検索結果から学外文献申込み画面へ進む*と、文献情報が自動入力され大変便利です。

論文発表したら登録を！【岩手医科大学リポジトリ】

本学リポジトリは公開から 4 年目を迎え、アクセス数 127 万回、登録論文数 3,500 件を超えましたが、平成 28 年度成果物の登録率は 3% と奮いません。登録申請は簡単なもので、学術振興および社会貢献のためにも是非ご登録ください。詳細は、リポジトリホームページ (<https://iwatemed.repo.nii.ac.jp>) の「登録について」をご覧ください。また、登録方法、著作権ポリシーの確認方法についてのミニガイドスを毎週実施していますので、ご利用ください。

リポジトリガイドス

場 所：図書館（内丸本館・矢中分館）

日 時：毎週水曜日 11:00 - 11:30

ご要望に応じて講座への出前説明も可能です。

年 3 回発行の Mei 通信では、論文閲覧数、ダウンロード数、登録数ランキングを発表しています。登録数 MVP を獲得された方にはリポジトリ広報大使・めいちゃんのオリジナルグッズをプレゼントしています。



めいちゃんのオリジナルグッズ
2017 年カレンダー

オープンアクセスを広めよう【Open Access Week : OAW】



2016 年 OAW の様子

オープンアクセス (OA) は、学術研究成果をインターネット上で公開し、誰もが無償で自由に利用できる障壁のない新しい出版形態です。毎年 10 月に OA の意義を周知する世界的イベント OAW が開催され、本学でも 2014 年からキャンペーンを実施しています。期間中は図書館がテーマカラーのオレンジ色に染まります。(2017 年は 10 月 23 日～29 日に“Open in order to…”のテーマで実施予定)

もう、重い思いをしなくても大丈夫！【電子ブック】

本学の購入電子ブックは 7,888 タイトルに及びます (2017 年現在)。学術ネットワークに接続しているパソコンなどから利用可能で、図書館ホームページの「電子ブック」、または OPAC、SFX から検索できます。

利用可能な電子ブック (一例)

- 今日の診療 Web (収録資料：今日の治療指針、医学大辞典、内科診断学ほか)
- 理科年表プレミアム
- 化学書資料館 (収録資料：化学便覧 基礎編／応用編、標準化学用語辞典ほか)
- Goodman & Gilman's Pharmacologic Basis of Therapeutics

手軽に利用できる電子ブックを、是非ご活用ください。



JUMP!



患者様やご家族が疾患についての本をお探しの際は、一般の方が自由に利用できる内丸本館2階の医療情報コーナーをご案内ください。

患者様や一般の方のための情報発信基地【医療情報コーナー】

一般の方向けの薬や病気に関する資料や闘病記などを集め、診療科別に配架しています。図書、雑誌は自由に閲覧することができ（貸出不可）、待合室や病室用に持ち出し可能な小説、絵本などもあります。

利用案内は、附属病院・歯科医療センター正面玄関、循環器医療センター 2F 受付に設置しています。

注：本館で一般の方が利用できるのは、2F ロビーにある医療情報コーナーのみです。



!! 図書館は情報を求めています !!

患者様や一般の方向けの医療・健康情報（疾患や薬に関するものや各種講演会の情報等）がありましたら、是非図書館へお寄せください。

また、医療情報コーナーに配架する図書の選書リクエストも随時受け付けています。



資料・事項などについてお調べします【参考調査・代行検索】

文献や資料、特定の事柄についてうまく調べられない場合は、方法や資料をご案内します。また、難しい検索や手のかかる調査については代行いたします。

本学にない蔵書でも調べられる場合がありますので、お気軽にお声掛けください。

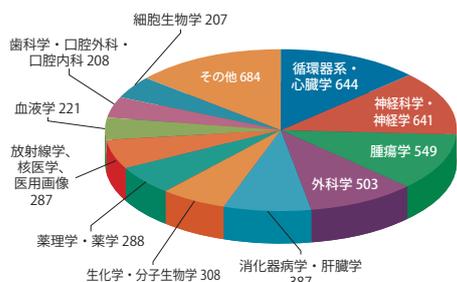
こんなこともできます【各種データベース】

本学では Cochrane Library、SciFinder、JCR、医中誌、今日の診療など多くのデータベースを導入しています。それぞれの特性を知り、ご活用ください。

対象別お勧めデータベース

- 臨床医：『UpToDate』日本語で検索できます。
- 看護師・医療技術者：『CINAHL』一部の論文は日本語で表示できます。
- 学生・臨床研修医：『Procedures CONSULT』、『e-ナーストレーナー』基本的な手技を動画でわかりやすく確認できます。
- 事務職員：『D1-Law』現行法規の他、改正前の情報、判例なども調べられます。
- 研究者：『Web of Science』（Current Contents、MEDLINE も検索可）個人や所属ごとの研究傾向やパターン、影響度、トップペーパー（ESI）などを調査できます。

例として、本学過去 20 年の業績を研究分野別に出してみました。



岩手医科大学研究論文数（1998年～2017年分）



※豆知識

「リモートアクセス」や OPAC からの「利用状況確認」、「学外文献申込み」には、学術ネットワークの ID / パスワード（総合情報センターへ申請）と図書館システムへの利用登録が必要です。
注：電子カルテのパスワードとは異なります。

県政懇談会「がんばろう!岩手」意見交換会が行われました



8月8日(火)、矢巾キャンパス本部棟4階大会議室において、県政懇談会「がんばろう!岩手」意見交換会が行われました。達増知事、本学4学部の学生8人らが出席し、「医療を通じた地域への貢献」をテーマに、現在取り組んでいる活動の中での気づきや抱負、ふるさと振興に望むことなどについて各学生が意見を述べ、それに対し達増知事が所感を述べました。

医学部の学生は地域枠で入学した経緯を含め抱負を語り、「地域包括ケアシステムに関心があり、高齢者が住み慣れた地域で日常生活を送れるよう医師として貢献したい」と述べました。また、歯学部の学生は「歯の病気は予防できるものが多く、病気になる前に防ぐことができるよう健診に目を向けた知識や技術を身につけていきたい」と述べました。この他、薬学部の学生からは、地域におけるかかりつけ薬剤師の重要性について、看護学部の学生からは、チーム医療において、患者に寄り添い不安を取り除くことができる看護師の役割について意見が述べられました。

達増知事は「高齢化の進展等に伴う医療需要の変化に対応できるよう、医療系4学部がそろって岩手医大で、各医療分野の専門性や役割についてぜひ学んでほしい」と述べました。



左から 千田さん(医3年)、菊池さん(医6年)、東根さん(歯6年)、馬場さん(歯6年)、達増知事、岡谷さん(薬4年)、櫻さん(薬4年)、柴田さん(看護1年)、山田さん(看護1年)

日本災害医療ロジスティクス研修が行われました

8月23日(水)～26日(土)、矢巾キャンパスの災害時地域医療支援教育センターをメイン会場に、第5回日本災害医療ロジスティクス研修が行われ、全国から69名が参加しました。研修では、派遣目的地までの円滑な到達や衣食住の確保などロジスティクスの基礎の他、通信断絶時における衛星携帯電話を利用した通信の確保等について学びました。また、県内沿岸部の保健所・医療機関・高校の各施設において大規模な災害を想定した実践的な訓練を行い、各拠点での本部の立ち上げと本部内におけるロジスティクスの役割、他組織間の連携について理解を深めました。



平成29年度高度看護研修センター創傷管理関連特定行為教育課程開講式が行われました

9月1日(金)、創立60周年記念館10階会議室において、平成29年度高度看護研修センター創傷管理関連特定行為教育課程開講式が行われました。

式では、寺山センター長から「幅広い知識をもった特定看護師として、一日も早く各臨床現場におけるチームの重要な一員として活躍していただきたい」と激励の挨拶がありました。また、研修生を代表して県立胆沢病院の菊池勝子さんから「特定行為実践に必要な理解力や思考力、判断力を深め、安全かつ効果的なケアを患者さんに提供できるよう技術修得を目指します」と誓いの言葉が述べられました。



アイバンク街頭PR活動が行われました

9月2日(土)、イオン盛岡南ショッピングセンターにおいて、アイバンク街頭PR活動が行われました。

当日は、PRポスターやパネル展示のスペースが設けられ、本学教職員並びに関係団体の方々29名が2,000枚のパンフレット等を配布し、アイバンクへの登録を呼びかけました。

アイバンクの機能を十分に発揮するためには、多くの角膜提供登録が必要であり、本学においても多数の方々から角膜移植を待ち望んでいます。登録をご希望の方は、病院事務部医務課内のアイバンク事務局(内線3122)までお問い合わせください。



平成29年度岩手医科大学秋季卒業式が行われました

9月12日(火)午前10時から、矢巾キャンパス大堀記念講堂において、平成29年度岩手医科大学秋季卒業式が挙行されました。

式では、薬学部卒業生31名一人ひとりに祖父江学長から卒業証書・学位記が授与されました。卒業生に対し祖父江学長は「本学の建学の精神を忘れずに、患者さんの痛みを理解する優しい心のある医療人になってもらいたい」と述べ、小川理事長からは「自らを磨き、医学・医療・薬学の知識を常に最新のものにしていかなければならない。生涯学習のスタートラインに立ったという自覚を持ち、素晴らしい医療を提供してもらいたい」と激励の言葉がありました。



吉野復興大臣が岩手県こころのケアセンターを視察しました

9月6日(水)、吉野正芳復興大臣ら政務三役と関係者合わせて8名が岩手県こころのケアセンターを視察しました。

最初に、本学が岩手県から受託し運営している岩手県こころのケアセンターの事務室(本学3・4号館7階)を視察し、事務室内のスタッフにお声がけをされました。その後、大会議室(本学1号館3階)に場所を移し意見交換会が行われ、出席した祖父江学長は「大震災の後のこころのケアは非常に重要であり、岩手でのやり方を基にして、次世代に繋がるシステム作りを目指したい」と述べ、また「災害医療にはロジスティクスの対応方法が重要であり、今後も継続して研修を行うための支援をお願いしたい」と要望しました。

意見交換会後の記者会見で吉野復興大臣は「今こそこ

ころのケアが重要であることを学問的に裏付けをしてくれた。来年度の概算要求で、今年度よりも8億円増の22億円を計上している。終わりのない事業としてこころのケアに力を入れていきたい」と意気込みを語られました。また「災害医療ロジスティクスへの事業予算が6年目に打ち切られたことを聞いた。災害医療への対応はロジスティクスの確立が重要であるので、事業の所管である文科大臣に必要性を訴えていきたい」と述べられました。

最後に吉野復興大臣は「被災3県の中で岩手県が一番進んでこころのケアに取り組んでくれている印象を持った」と語り視察を終えました。



吉野復興大臣を出迎える祖父江学長(左から三番目) 酒井センター長(左から二番目)、大塚副センター長(左端)



意見交換会で挨拶をする吉野復興大臣

創立120周年記念イベント「健康フェス2017～いきいき 元気 健康家族～」が行われました

9月9日(土)、矢巾キャンパスにおいて、創立120周年記念イベント「健康フェス2017～いきいき 元気 健康家族～」が行われました。当日は晴天に恵まれ、過去最高の約2,500名の皆様にご来場いただき、大盛会のうちに幕を閉じました。関係者の皆様には心より御礼申し上げます。当日のイベントの一コマをお届けします。



ウェルカムアーチ



受付



キャンパスモール



公開講座

健康家族になるための「運動のすゝめ」
リハビリテーション医学科 西村行秀 教授



公開講座

噛み合せと呼吸の関係 - 不正咬合と睡眠時無呼吸 -
口腔保健育成学講座 歯科矯正学分野 佐藤和朗 教授



公開講座

薬の正しい使い方
地域医療薬学講座 高橋寛 教授



公開講座

日常の中の家族の力
共通基盤看護学講座 三浦まゆみ 教授



公開講座

健康を創りだす力
人間科学科 心理学・行動科学分野 相澤文恵 准教授



乳がん予防啓発 講演会

「これって、ほんと!!」～乳がんについて正しい知識を得よう～
外科学講座 小松英明 助教



乳がん予防啓発

ミニクイズ他
腫瘍センター



乳がん予防啓発

マンモグラフィーとエコー装置のデモ
中央放射線部



乳がん予防啓発

相談コーナー
医療福祉相談室



骨密度測定

中央臨床検査部



肺年齢測定

中央臨床検査部



血管年齢測定

中央臨床検査部



口腔内環境をチェックしよう
歯学部



お口の中をみてみませんか
歯科衛生部



血糖値測定
薬学部



ファーストエイドこんな時どうする？
看護部



あなたもできる 救命処置
看護部



あなたの手洗い大丈夫？
看護部



保育指導・沐浴体験他
看護部



認知症予防体操
看護部



認知症サポーター養成講座
(公社) 認知症の人と家族の会 蛇石陽 氏



高齢者における認知症とそのケア
衛生検査部



実はあなたも!? 高血圧・・・
薬学研究会



フェアトレードでインドの女性の生活・健康支援！
IMU-IFMSA



美味しく減塩
栄養部



図書館イベント Library+
どんなお仕事？看護師
看護部 千葉香 副看護部長



図書館一般開放
貴重書展示、グッズ配布
図書館事務室



ホワイトボードおえかきコーナー
図書館事務室



KOBE 発 生きがい支援協働事業「まけないぞう」
被災地 NGO 協働センター



オリジナル学食体験
学生食堂



ヨガ体験
神経科学講座 駒野宏人 教授、ヨガ同好会



かつてないハンドマッサージ
看護学部



体力測定
教養教育センター



薬用植物園案内
薬学部、東洋医学研究会



体の中をのぞいてみよう！
中央放射線部



こども縁日
水ヨーヨー吊り
学友会



こども縁日
ストラックアウト
学友会



こども縁日
キックターゲット
学友会



こども縁日
射的コーナー
学友会



ケータリングカフェ
コーヒー焙煎 風光舎 (雫石町)



ケータリングカフェ
カフェ Warakuton (青山)



産直販売・郷土料理
矢巾町、みち草の驛 (葛巻町)



ドクターヘリ基地見学
救急センター



松ぼっくりアイス販売
学友会



ブリヂストン免震体験車
関連企業



矢巾新附属病院モデルルーム展示
総合移転計画事務局



キッズファーマシー
薬学部



ビーズクラフト
歯科技工部



大学グッズ展示販売
こずかたサービス



パフォーマンス同好会



鉄神ガンライザーじゃんけん大会



健康〇×クイズ 2017
学友会



人生漫談 ~笑う力は生きる力~
日本笑い学会 秋田県人会長 人星享喜楽助朗 師匠



さんさ踊り部



バントワリング同好会



吹奏楽サークル



もちまき大会

シリーズ 職場めぐり

救急・災害・総合医学講座

北海道・東北地区としては最も歴史の古い岩手県高度救命救急センターにおいて、教育の基盤として2001年から救急医学講座が開設されました。さらに2017年より災害医療や総合診療の専門家の育成を目的とし、3つの分野を統合した救急・災害・総合医学講座として新たなスタートを切っております。臨床においては、各診療科の御協力のもと様々な重症患者様に対応できる技量をもった約30名の医師が『岩手の最後の砦』として初期対応の他、手術や集中治療、リハビリテーションから退院まで患者様のケアをさせていただいております。教育においては医学生や研修医へ初期対応を中心としたシミュレーション実習を積極的に施行し、研究においては2014年に新規保険収載された敗血症の診断マーカー「プレセプシン」の開発を担うなど、バランスの取れた医師の育成を主眼に日々活動しております。診断や治

療でお困りの患者さまがいらっしゃる場合には24時間いつでもご連絡下さい。

(医局長 高橋 学)



生命科学 研究技術支援センター

生命科学 研究技術支援センターは、昭和33年に「電子顕微鏡室」として設立され、平成29年には創立60周年を迎える共同利用センターです。

主な装置として透過電子顕微鏡、走査電子顕微鏡、共焦点レーザー顕微鏡、蛍光顕微鏡、画像解析装置など、生体の組織・細胞の機能と構造を研究する機器が設置されており、24時間利用可能な研究・教育施設です。平センター長(薬理学講座 情報伝達医学分野 教授)のもと6名のスタッフで機器の保守・管理をはじめ、共同研究支援や臨床材料検査などの業務を行っています。

近年、ニーズが高まっている三次元構造解析についても電子線トモグラフィ法や、超高分解能走査電子顕微鏡による連続切片観察法にて対応可能です。

本センターは矢巾キャンパス 西研究棟1階ラウンジの奥に

あります。ご興味のある方は是非一度お問い合わせください。
[<http://em-bioimage.iwate-med.ac.jp/>]

(専門技術員 花坂 智人)



総合情報センター

総合情報センターは、平成13年に発足した比較的新しい組織です。発足当時は、学術ネットワークやメールサーバの管理、オーダーリングシステム運用支援等を中心に行っていましたが、学内の情報システムは年を追う毎に増加しており、業務の守備範囲は現在もなお拡大しております。

情報システムの構築には、最新のITに関する知識はもちろんのこと、現場業務の理解、費用対効果の検証、安定した維持管理が必要となります。また、昨今は特に個人情報保護のため、情報セキュリティも注意しなくてはなりません。

今後、電子カルテシステム更新や部門システムの更新、矢巾移転等、大きなプロジェクトを控えており、皆様と連携して業務にあたる機会も益々増えると思います。大学の業務最適化のため、患者様へより良い医療を提供できるよ

うにするため、一生懸命努力してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

(事務室長 齊藤 匡俊)



平成30年度岩手医科大学入学試験日程

医学部	区分		募集人員 (112名)	出願期間 (消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続 締切日	試験会場
	推薦	一般	15名	11月22日(水)～12月1日(金)	12月9日(土)	12月15日(金)	12月26日(火)	本学(矢巾)
		一次	90名		1月17日(水)	1月22日(月)	—	本学(矢巾) ・東京・札幌・ 名古屋・大阪・福岡
	二次	1月26日(金) 1月27日(土) ※どちらか1日を選択		1月31日(水)	2月6日(火)	本学(矢巾) ・東京		
学士 編入学	一次	7名	1月29日(月)～2月9日(金)	2月15日(木)	2月20日(火)	—	本学(内丸)	
	二次			2月23日(金)	2月28日(水)	3月7日(水)		

※平成30年度医学部地域枠特別推薦入学試験は、定員枠について現在文科省へ認可申請中のため、試験概要等の公表は認可後の平成29年11月上旬頃を予定しております。入試日程、試験場および選抜方法については医学部一般推薦入学試験と同様とする予定です。(ただし、出願資格は調査書全体の評定平均値が一般推薦4.0以上、地域枠推薦4.3以上)

歯学部	区分		募集人員 (57名)	出願期間 (消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続 締切日	試験会場
	推薦	一般	15名	10月23日(月)～11月1日(水)	11月11日(土)	11月17日(金)	11月29日(水)	本学(矢巾)
		指定校						
		同窓生						
	一般	前期	25名	12月18日(月)～1月19日(金)	1月26日(金)	2月1日(木)	2月14日(水)	本学(矢巾) ・東京・大阪 ・仙台・札幌
		後期	7名	2月13日(火)～3月2日(金)	3月8日(木)	3月14日(水)	3月20日(火)	本学(矢巾) ・東京
センター 利用	前期	7名	12月18日(月)～1月12日(金)	1月26日(金)	2月1日(木)	2月14日(水)	本学(矢巾) ・東京・大阪 ・仙台・札幌	
	後期	3名	2月13日(火)～3月2日(金)	3月8日(木)	3月14日(水)	3月20日(火)	本学(矢巾) ・東京	
編入学	前期	若干名	10月23日(月)～11月1日(水)	11月11日(土)	11月17日(金)	11月29日(水)	本学(矢巾)	
	後期	若干名	2月13日(火)～3月2日(金)	3月8日(木)	3月14日(水)	3月20日(火)		

薬学部	区分		募集人員 (120名)	出願期間 (消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続 締切日	試験会場	
	推薦	一般	40名	11月22日(水)～12月1日(金)	12月9日(土)	12月15日(金)	12月26日(火)	本学(矢巾)	
		指定校							
		同窓生							若干名
		社会人							若干名
	一般	前期	60名	12月18日(月)～1月19日(金)	1月26日(金)	2月1日(木)	2月14日(水)	本学(矢巾) ・東京・大阪・仙台 ・札幌・秋田・青森	
後期		10名	2月13日(火)～3月2日(金)	3月8日(木)	3月14日(水)	3月20日(火)	本学(矢巾) ・東京		
センター 利用	前期	7名	12月18日(月)～1月12日(金)	—	2月1日(木)	2月14日(水)	—		
	後期	3名	2月13日(火)～3月2日(金)	—	3月14日(水)	3月20日(火)	—		

看護学部	区分		募集人員 (90名)	出願期間 (消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続 締切日	試験会場
	推薦	一般	30名	10月23日(月)～11月1日(水)	11月11日(土)	11月17日(金)	11月29日(水)	本学(矢巾)
		社会人	若干名					
		同窓生	若干名					
一般	前期	55名	1月4日(木)～1月27日(土)	2月6日(火)	2月13日(火)	2月24日(土)	本学(矢巾) ・青森・秋田 ・仙台・函館	
	後期	5名	2月13日(火)～3月2日(金)	3月8日(木)	3月14日(水)	3月20日(火)	本学(矢巾)	

平成30年度岩手医科大学医療専門学校入学試験日程

歯科衛生学科	推薦入学試験 社会人入学試験(1期)	一般入学試験(1期) 社会人入学試験(2期)	一般入学試験(2期) 社会人入学試験(3期)	一般入学試験(3期) 社会人入学試験(4期)	一般入学試験(4期) 社会人入学試験(5期)
募集人数	40名(推薦・一般・社会人入学試験選考)				
出願期間	10月10日(火)～ 10月24日(火)	12月4日(月)～ 12月20日(水)	1月9日(火)～ 1月24日(水)	2月5日(月)～ 2月21日(水)	3月5日(月)～ 3月19日(月)
試験日	10月28日(土)	12月25日(月)	1月27日(土)	2月24日(土)	3月22日(木)
合格発表	11月2日(木)	12月28日(木)	2月1日(木)	2月27日(火)	3月23日(金)
手続き 締切	11月16日(木)	1月18日(木)	2月15日(木)	3月6日(火)	3月28日(水)

歯科技工学科	推薦入学試験 社会人入学試験(1期)	一般入学試験(1期) 社会人入学試験(2期)	一般入学試験(2期) 社会人入学試験(3期)	一般入学試験(3期) 社会人入学試験(4期)	一般入学試験(4期) 社会人入学試験(5期)
募集人数	25名(推薦・一般・社会人入学試験選考)				
出願期間	10月10日(火)～ 10月24日(火)	12月4日(月)～ 12月20日(水)	1月9日(火)～ 1月24日(水)	2月5日(月)～ 2月21日(水)	3月5日(月)～ 3月19日(月)
試験日	10月28日(土)	12月25日(月)	1月27日(土)	2月24日(土)	3月22日(木)
合格発表	11月2日(木)	12月28日(木)	2月1日(木)	2月27日(火)	3月23日(金)
手続き 締切	11月16日(木)	1月18日(木)	2月15日(木)	3月6日(火)	3月28日(水)

※詳細は入試要項またはホームページでご確認ください

エフエム岩手ラジオ番組 「岩手医科大学 ～いのちから～」

2017年10月の放送予定 (毎週日曜 9:30～9:55)

放送日	テーマ	出演	
10月1日(日)	豊かな子育てにつながる地域づくり(後編)	成育看護学講座	蛸崎 奈津子 教授
10月8日(日)	乳がんの検査と治療(前編)	外科学講座	小松 英明 助教
10月15日(日)	乳がんの検査と治療(後編)	外科学講座	小松 英明 助教
10月22日(日)	いわての農林水産物の効能について(前編)	分子細胞薬理学講座	弘瀬 雅教 教授
10月29日(日)	いわての農林水産物の効能について(後編)	分子細胞薬理学講座	弘瀬 雅教 教授

- 放送内容は都合により変更となる場合があります。
- 過去放送分は、エフエム岩手ホームページ (<http://blog.fmii.co.jp/inochikara/>) でお聴きいただけます。
- 放送に関するお問い合わせは、企画調整課(内線:7023)までご連絡ください。

新任教授の紹介

平成 29 年 8 月 1 日就任

脳神経外科学講座

別府 高明 (べっふ たかあき)

昭和 36 年 11 月 24 日生
東京都杉並区出身



研究テーマ

- ・悪性脳腫瘍治療全般、分子イメージングによる治療支援、腫瘍内低酸素と分子動態

主な著書論文

- ・Bevacizumab使用膠芽腫症例におけるメチオニンPETの応用 (Clin Nucl Med 2016 Nov;41 (11) :852-7)
- ・膠芽腫における低酸素トレーサFRP170の細胞内集積と増殖能の関係 (Ann Nucl Med 2015; 29:336-41)
- ・CT灌流画像によるグリオーマ組織鑑別 (J Neurooncol 2011; 103:619-27)

趣味

アウトドア (釣り、山など)、模型、史実本や時代小説の読書

教職員への自己PR

大学院卒業以降、悪性脳腫瘍における集学的治療、画像解析、分子生物学的研究を長く続けてまいりました。このたび、脳神経外科講座の講座内教授を拝命し、その責任の重さに身の引き締まる思いしております。もとより浅学非才な身ではありますが、全身全霊を傾けて責務を全うしてまいりたいと考えております。信義に基づく妥協のない最良の医療の提供、リサーチマインドを兼ね備えた次世代医師の育成、臨床に直結する実のある研究を行っていく所存です。どうぞよろしくお願いたします。

経歴

昭和 63 年	岩手医科大学医学部卒業、脳神経外科講座入局
平成 5 年	同 大学院卒業 (旧病理学第 1 講座)
平成 7 年	同 脳神経外科講座 助手
平成 11 年	同 脳神経外科講座 講師
平成 20 年	同 高気圧環境医学科 准教授
平成 25 年	同 高気圧環境医学科 特任教授
平成 29 年 8 月	現職

編集委員コーナー No.21

ゆうだ

遊田 由希子

presents

～ 竜が天気を教えてくれる ～

昭和一桁生まれの父が、山を見ながら言っていた言葉があります。「南昌山が曇れば雨が降る」、「南昌山が見えれば今日は晴れる」。出かける時にはいつも山を見て天気を予想していました。南昌山 (標高 848.0 m) は古くから天候を司る山として信仰を集めていたそうです。悪竜が住み、毒気の雲を吹き出すという伝説から「毒が森」と呼ばれていたとか。釣鐘を置いたような形で、ぴょこっと鎮座しているので、他の山と見分けられます。盛岡からも眺め見ることができますし、私が所属する矢巾キャンパスマルチメディア研究教育棟の4階からは、もっと近くに見ることができます。晴れた日には、東根山、南昌山、そして岩手山までの山並みがきれいに見えます。時間ごとの天気や降水確率はわかりませんが、だいたいの事を山が教えてくれます。

ちょっと目をそらすと、附属病院の建設現場が視界いっぱいに広がります。コンクリートミキサー車や、ダンプカーが右に左に忙しそうに動いています。「ほらほら、山が曇ってきましたよ。もうすぐ雨が降りますよ。」と、お仕事の方々に教えたくなるのです。

「今日の天気は何かな」と思った時、携帯を手にする前に南昌山に目を向けてみてください。こっそりと、いや古からの誇り高き、悠々たる様で、南昌山に住む竜が天気を教えてくれます。



理事会報告（7月定例—7月31日開催）

1. 教員の人事について

統合基礎講座病理学講座病態解析学分野 教授

入江 太朗（前 昭和大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門 准教授）
（発令年月日 平成29年9月1日）

医学部脳神経外科学講座 講座内教授

別府 高明（前 医学部高気圧環境医学科 特任教授）
（発令年月日 平成29年8月1日）

2. 学則の一部改正について

3. 職員の育児休業等に関する規程の一部改正について

平成29年10月1日付で育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律が改正され、養育する子が1歳6ヵ月に達した時点で、保育所に入れない等の場合に再度申出することにより、育児休業期間を最長2歳まで延長が可能となることに伴い、職員の育児休業等に関する規程の一部改正を承認

大学報原稿募集

岩手医科大学報は、教職員皆様のコミュニケーションの場として発行を重ねていますが、さらなる教職員同士の“活発な意見交換の場”として原稿を募集しています。

岩手医科大学に対する意見や提言、日々の業務で感じること、サークル紹介、学報への感想など、様々な内容をお寄せください。（表紙写真も募集しています）

また、特集してほしいテーマや、各コーナー（「表彰の栄誉」「トピックス」「教職員レター」など）への掲載依頼などもお待ちしております。事務局までご連絡ください。

連絡先

大学報事務局（企画部企画調整課）
内線 7022
kikaku@j.iwate-med.ac.jp

《岩手医科大学報編集委員》

小川 彰	佐藤真結美
影山 雄太	菊池 初子
松政 正俊	工藤 正樹
齋野 朝幸	熊谷 佑子
藤本 康之	安保 淳一
白石 博久	佐々木忠司
成田 欣弥	畠山 正充
遊田由希子	菅原 侑子
佐藤 仁	武藤千恵子
小坂 未来	高橋 慶
藤澤 美穂	

編集後記

秋もたけなわです。食欲の秋、スポーツの秋、実りの秋、芸術の秋、そして読書の秋の到来です。

今号では、読書の秋にふさわしい大学附属図書館の特集記事をお届けしています。図書や文献の検索、電子書籍の普及など電子化が進んだことで、図書館もどんどん進化している様子がお分かり頂けると思います。

またトピックスでは、「健康フェス2017」の様子をお伝えしています。公開講座、体験コーナー、縁日、産直、松ぼっくりアイス販売、もちまきなど盛りだくさんのコンテンツで過去最高のご来場者をお迎えした「健康フェス2017」の賑わいや熱気を感じて頂ければ幸いです。

（編集委員 佐藤 仁）

岩手医科大学報 第492号

発行年月日 平成29年9月30日
発行 学校法人岩手医科大学
編集委員長 小川 彰
編集 岩手医科大学報編集委員会
事務局 企画部 企画調整課

盛岡市内丸19-1
TEL. 019-651-5111（内線7023）
FAX. 019-624-1231
E-mail: kikaku@j.iwate-med.ac.jp

印刷 河北印刷株式会社

盛岡市本町通2-8-7
TEL. 019-623-4256
E-mail: office@kahoku-ipm.jp

スポット医学講座

リハビリテーション医学科 教授 西村 行秀



リハビリテーションは治療です

多くの診療科は治療の目的となる臓器や器官があります。例えば、本法人理事長の小川彰先生のご専門である脳神経外科では脳や神経が、病院長の杉山徹先生のご専門である産婦人科では子宮、卵巣などが治療の目的となる臓器や器官です。しかし、リハビリテーション(リハ)科には治療の目的となる臓器や器官はありません。その治療の目的となるものは、機能、障害と活動になります。したがって、リハ医療はそれぞれの臓器別診療科の治療に併用して行うことのできる治療方法です。

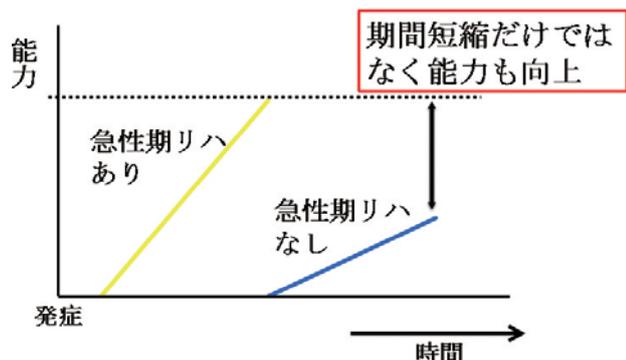
治療の原則は早期診断、早期加療です。また治療は一般的に、その容量に依存します。リハも治療ですので、早期から高負荷・高頻度(容量)でなくてはなりません。治療である手術や投薬には必ず危険性や副作用があります。リハも治療ですので手術や投薬と同様に危険性や副作用があります。したがってリハ科医による適切なリハ処方が重要になります。その処方をもとに習熟し資格をもった療法士(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)がリハ医療を適切に行います。それぞれの臓器別診療科にリハ医療を併用することにより患者さんの機能や障害がより早く良く改善し、活動性が増すことがで

きます。リハは治療ですのでつらいですけど、乗り越えると良い効果が期待できます。

リハ医療は①急性期、②回復期、③生活期の3つに分類できます。①は本学のような特定機能病床や急性期一般病床のことです。この時期からしっかりとリハを行うことが重要です。②は回復期病床や地域包括ケア病床などです。本学も矢巾に移転するときに回復期病棟が新設されます。この時期のリハは、急性期でのリハのさらなる改善と在宅復帰や復職を目指した日常生活動作の訓練も重要となってきます。③は自宅や老人保健施設などの施設などです。この時期にも機能や活動性の維持のためのリハが重要となってきます。これらのようにリハの需要は様々な時期に合わせ重要となります。

リハ医療は、もはや廃用予防や筋力増強だけではありません。リハは治療ですので、患者さんが「やりたくない」、「面会がある」などや、医療従事者である我々が「自分たちの予定を優先する」、「かわいそう」などといった医学的根拠のない理由でのリハの中止を安易に行うことはやめてください。

現在の急性期リハビリテーションの考え方



下肢装具